

01

Public Sign Manual
KANAZAWA CITY

金沢市公的サインマニュアル

改訂版

金沢市 2026

はじめに

既存の公的サインの老朽化が進行し、建て替えの必要性が顕在化している現状を鑑み、2019年に改定した金沢市公的サインマニュアルに対し所要の改訂を行いました。

今回の改訂では、本市の都市景観に調和する新デザインの掲載に加え、市民や国内外からの来訪者の皆様にとって一層分かりやすい表示をめざし、多言語表記の精査や観光情報等へのアクセスするための二次元バーコードの追加等を盛り込むことといたしました。これにより、全ての公的サインの利用者が容易に目的地へ到達できるよう、視認性及び利便性の更なる向上を図るものです。

本マニュアルに沿った公的サインの設置及び適正な維持管理を行い、より快適で質の高い情報を提供することで、もって本市の都市像である「未来を拓く世界の共創文化都市・金沢」の実現に寄与するとともに、金沢らしい魅力的な景観形成を推進します。

2026年3月 金沢市

目次

基本理念とコンセプト	01
------------	----

ガイドライン

1	サインシステム	1-1 公的サインの定義	02
		1-2 公的サインマニュアルにおいて対象とするサインの種類	
2	配置	2-1 配置の考え方	04
		2-2 配置基準	05
		2-3 歩行者系サインの配置と設置	06
		2-4 車両系サインの配置と設置	07
3	表記	3-1 表記の考え方	08
		3-2 多言語表記	09
		3-3 表記の基準	10
		3-4 ピクトグラム	11
		3-5 矢印	12
		3-6 地図の表記	13
		3-7 文字組の基準	14
		3-8 表記例 (1) - (6)	15
4	デザイン	4-1 デザインコンセプト	21
		4-2 歩行者系 拠点（案内）サイン	22
		4-3 歩行者系 拠点（誘導）サイン	
		4-4 歩行者系 主要拠点サイン/拠点（案内・誘導）サイン	23
		4-5 歩行者系 地下歩道案内サイン	24
		4-6 歩行者系 小型誘導サイン	
		4-7 歩行者系 説明サイン	25
		4-8 車両系 誘導サイン	27
		4-9 車両系 集合サイン	
		4-10 地図のレイアウトコンセプト	28
		4-11 地図デザイン	29
		4-12 地図デザイン 色覚に障害のある人への配慮	31
		4-13 二次元バーコードの記載 観光情報等へのアクセス	32
5	維持管理	5-1 維持管理の考え方	33
		5-2 メンテナンスフロー	
		5-3 新しい機能への対応	

基本理念とコンセプト

公的サインの役割

都市が不特定多数の人々に対して発言する情報は複雑で多種多様である。公的サインはそれらをわかりやすく伝える重要なコミュニケーション媒体であり、市民や来訪者にとって「わかりやすく安全で快適なまち」の実現を支える役割を担う。

さらに、周囲の景観と調和しながら整備されることで、その地域の「土地柄」や「らしさ」を表現し、都市イメージの創出にも寄与する。

このことから、公的サインは単なる案内機能にとどまらず、都市環境を構成する要素として、総合的・計画的に整備していく必要がある。

金沢の公的サインがめざすもの

基本理念 (Principle)

品格があり、わかりやすいサイン

サインには、「ある」と「わかりやすい」ことの両立が求められます。金沢の公的サインは、まちのイメージに沿ってさりげなく存在しながらも個性を放ち、利用者目線の表示と配置に努めます。

コンセプト (Concept)

景観と調和しながら、多様な利用者を自然にまちへ導くサイン

「人とまちをつなぐ」

周囲の景観になじむ意匠としながら、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れたサインとします。まちを計画する者、市民、来訪者のそれぞれの立場の三者が、広い意味でサインを通して交流することで、だれもが自然に目的地へたどり着ける環境を整えます。

デザインコンセプト (Design Concept)

1

サインシステム

1-1 公的サインの定義

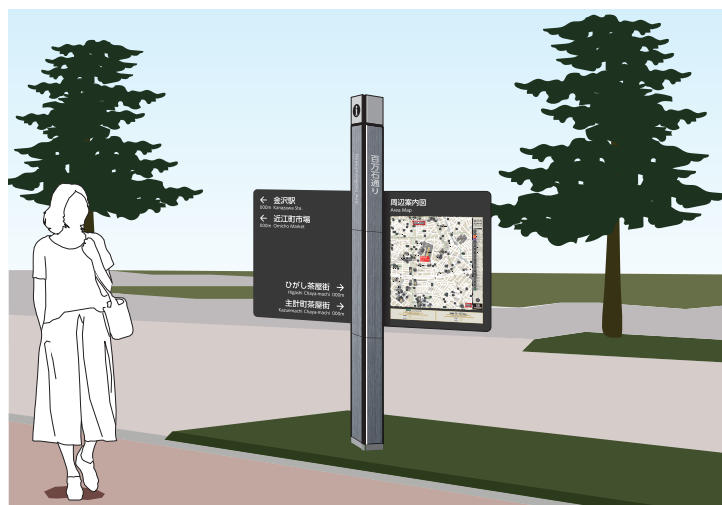
- ① 公共性の高い情報が表示され、居住者（市民）及び来訪者（観光客等）の不特定多数の利用者を対象にする。
- ② 一般的な公共用地や、公的性格を有する敷地内に設置する。
- ③ 居住者・来訪者の行動の指針や補助になる情報を伝達する。
- ④ 国、県、市等の公的機関が設置する常設のサイン。

1-2 公的サインマニュアルにおいて対象とするサインの種類

本マニュアルの対象とするサインは、大きく「歩行者系サイン」と「車両系サイン」に分類し、次ページの表のとおりとする。

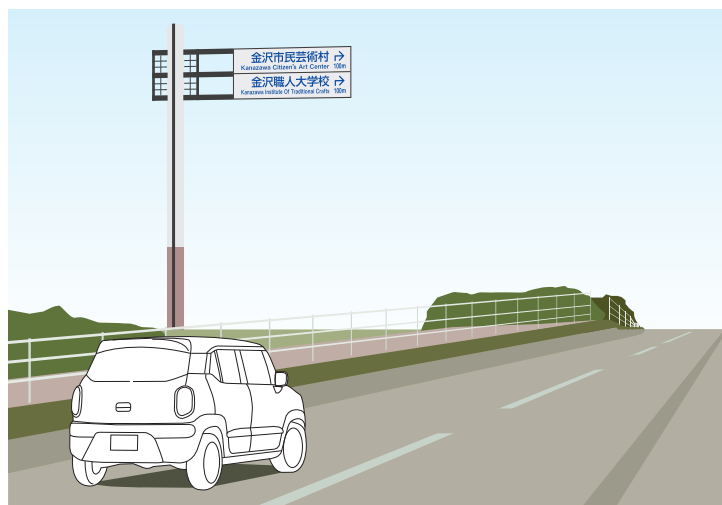
歩行者系サイン

目的地やその施設空間内に設置するサインなど歩行者を主な対象とするサイン。



車両系サイン

自動車の運転者や同乗者を主な対象とするサイン。



サインの種類

機能

表記情報

歩行者系

案内サイン

①拠点(案内)サイン
②地下歩道案内サイン

地域や建物・施設などを地図やピクトグラムを用いて示し、現在地と目的地との位置関係を確認するためのサイン。

【①拠点(案内)サイン】
表面／周辺案内図
裏面／町名、通り名など
支柱／町名、通り名など

【②地下歩道案内サイン】
周辺案内図
(地下歩道の経路を表記)

誘導サイン

①拠点(誘導)サイン
②小型誘導サイン

地名や施設名と矢印・数字等で主要な地域や施設の方角・距離を示し、利用者を目的地まで導くためのサイン。

【①拠点(誘導)サイン】
表面／誘導情報
裏面／町名、通り名など
支柱／町名、通り名など

【②小型誘導サイン】
誘導情報

案内・誘導サイン

①主要拠点サイン
②拠点(案内・誘導)サイン

多くの情報をわかりやすく伝えるため、案内サインと誘導サインを組み合わせたサイン。

表面／周辺案内図
誘導情報
裏面／町名、通り名など
支柱／町名、通り名など

説明サイン

施設・場所の説明、名所・旧跡の由来や歴史を解説する機能を持つサイン。

表面／施設名及びその歴史的背景や概要説明、説明図や地図など

誘導サイン

地名や施設名と矢印・数字等で主要な地域や施設の方角・距離を示し、利用者を目的地まで導くためのサイン。

表面／誘導情報

車両系

※上記以外の公的サインを設置する場合は本マニュアルを準用するものとする。

2-1 配置の考え方

適正な配置

- ・適切な誘導、施設までの利用者の流れを考慮した配置
- ・利用者に必要とされる場所
- ・交差点をベースとした人が滞留する場所
- ・地域の特性に応じた配置、細街路の配置
- ・観光地周辺、歩行・走行上ポイントとなる地点への重点配置

景観に配慮した配置

- ・周囲の景観と調和した配置
- ・照明（街路灯・防犯灯）と連携した配置

配置エリア図



2-2 配置基準

サインの位置関係は、利用者の安全性、視認性あるいは維持管理上、支障とならない場所とし、周囲の配置環境を検討したうえで決定する。

サインの種類			配置の方針			
			駅・バス停 周辺 ※	交差点 周辺 ※	交差点中間部 周辺	狹隘歩道 (伝環区域)
歩行者系	案内	拠点(案内)サイン	○	○	-	-
		地下歩道案内サイン	-	地下道の入口		-
	誘導	拠点(誘導)サイン	-	○	-	-
		小型誘導サイン	-	-	-	○
	案内・誘導	主要拠点サイン	主要箇所(都心軸・広坂周辺・兼六園)			-
		拠点(案内・誘導)サイン	○	○	○	-
	説明	説明サイン	施設名及びその歴史的背景や概要を説明する 必要がある場所			

※駅・バス停周辺及び交差点周辺では主要拠点サイン又は拠点(案内・誘導)サインの配置を基本とするが、周囲の配置環境によっては拠点(案内)サイン又は拠点(誘導)サインを配置しても良い。

車両系	誘導サイン	主要幹線道路上の主要分岐点
-----	-------	---------------

2-3 歩行者系サインの配置と設置

ドライバー及び歩行者にとって危険を伴う死角が発生しないようにする。

曲がり角のコーナー部分や横断歩道付近は特に交通事故が発生しやすい箇所である。車両と歩行者がお互いの動きが把握できなくなるような死角が発生することを避け、これらの箇所から少し距離をおいて設置する。

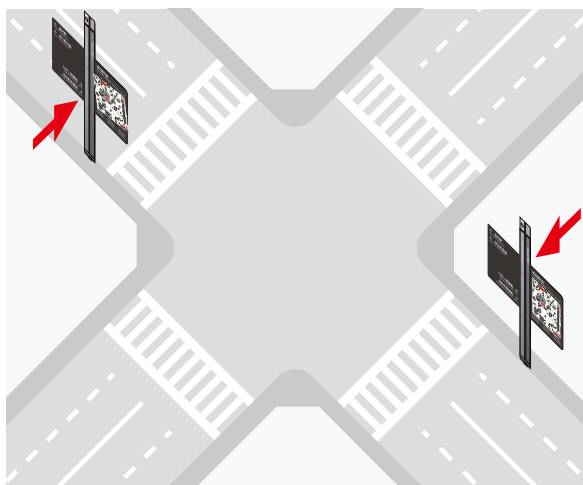
歩行者の通行の妨げにならない場所に設置する。

案内サインは、誘導サインと異なり利用者が立ち止まって確認するため、案内サインを設置する際は、人溜まりができて他の歩行者の妨げにならない場所を選定する。

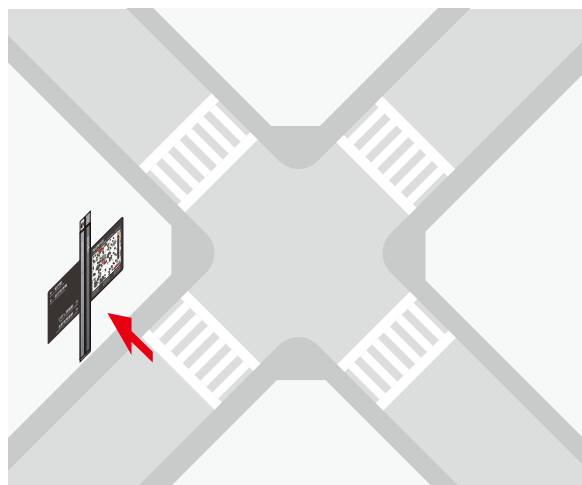
道路管理上、支障にならない場所に設置する。

案内・誘導サインを設置する際は、歩道のある場合は歩道と車道の境界側に設置し、歩道のない場合は民地側に設置する。

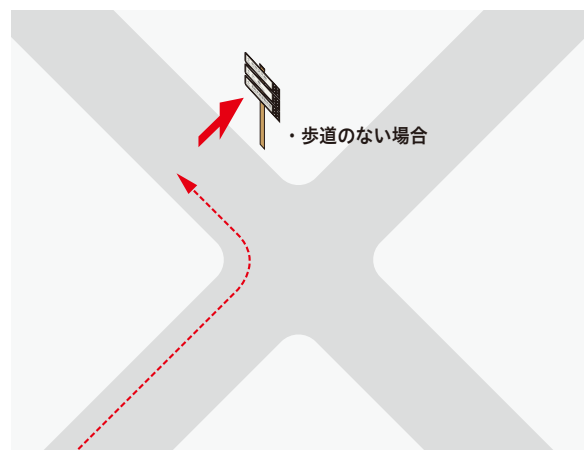
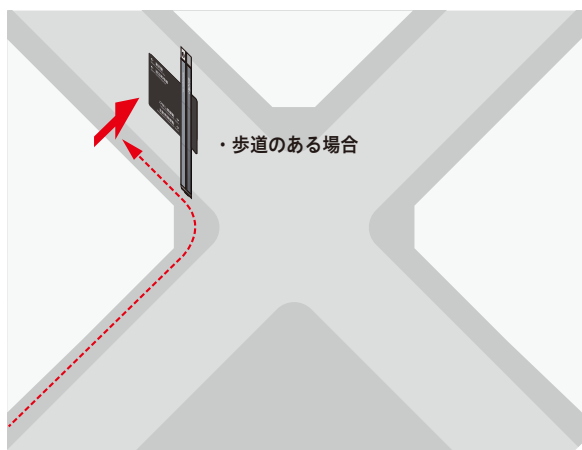
大型交差点／対角の位置に、道路と並行に1基ずつ設置する。



その他の交差点／利用者が発見しやすい位置に1基設置する。



誘導サインを設置する際は、施設までの利用者の流れを考慮し、それに対応するように設置する。



2-4 車両系サインの配置と設置

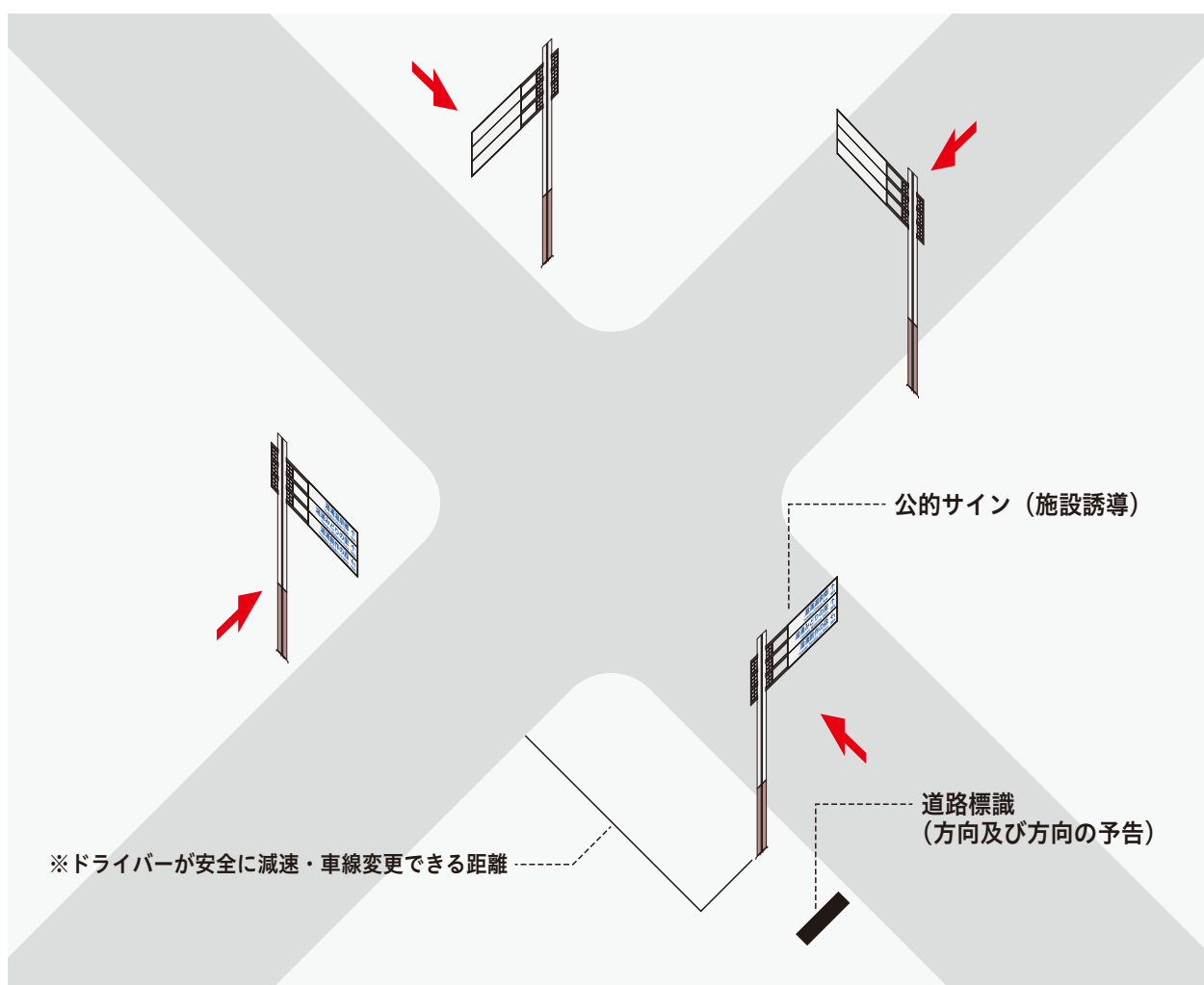
サインの視認性が妨げられない場所に設置する。

植栽や歩道橋等の道路附属設備によってサインが遮られる場所に設置しない。特に落葉樹が植えられている場所では、繁茂期において障害にならないか検討する。

道路管理上、支障にならない場所に設置する。

道路標識（方面及び方向の予告）が設置されている交差点に設置する際は、道路標識より交差点側に設置する。

車両系サインは、施設名や分岐点となる交差点から施設までの距離など、道路標識（方面及び方向の予告）より詳細な情報を提供するため道路標識より交差点側に設置することが望ましい。ただし、ドライバーに急ハンドルなどの危険な行動を強いることのないよう交差点からの距離は十分検討する。



3 表記

3-1 表記の考え方

施設等の表記は、利用者に必要で便利な情報を適切に選択し、煩雑にならないように配慮する。
(理解できる範囲で簡略化する)

- ・アルファベットにより慣用化されている名称の使用

JR金沢駅 NTT など

- ・道路愛称の使用

百万石通り 諸江通り など

- ・略称の使用

北陸鉄道 → 北鉄 など

図やピクトグラムを活用し、外国人や子供などにもわかりやすく表記する。

交番 →



お手洗 →



地名等と施設名の文字表現に変化をつけ、見た目によりわかりやすい表記とする。

- ・新ゴ R (レギュラー)

金沢市文化ホール 松ヶ枝福祉館 北國銀行本店

- ・リュウミンM(ミディアム)

卯辰山 高岡町 百万石通り

3-2 多言語表記

2カ国語表記（日本語・英語）を基本とする。

※ただし、必要に応じて、中国語（簡体字・繁体字）・韓国語（ハングル文字）を追加することができる。

〔表記例〕

- ・2カ国語【日本語・英語】
- ・2カ国語+最小限の外国語【日本語・英語+その他の言語】
- ・5カ国語【日本語・英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語（ハングル文字）】
※5カ国語は原則としてピクトグラムの方例での使用に限る。

ローマ字表記はヘボン式とする。

〔参考〕ヘボン式のつづり方

あ	い	う	え	お	a	i	u	e	o		きゃ	きゅ	きょ	kya	kyu	kyo
か	き	く	け	こ	ka	ki	ku	ke	ko		しゃ	しゅ	しょ	sha	shu	sho
さ	し	す	せ	そ	sa	shi	su	se	so		ちゃ	ちゅ	ちょ	cha	chu	cho
た	ち	つ	て	と	ta	chi	tsu	te	to		にゃ	にゅ	にょ	nya	nyu	nyo
な	に	ぬ	ね	の	na	ni	nu	ne	no		ひゃ	ひゅ	ひょ	hya	hyu	hyo
は	ひ	ふ	へ	ほ	ha	hi	fu	he	ho		みゃ	みゅ	みょ	mya	myu	myo
ま	み	む	め	も	ma	mi	mu	me	mo		りゃ	りゅ	りょ	rya	ryu	ryo
や	ゆ	よ			ya		yu		yo		ぎゃ	ぎゅ	ぎょ	gya	gyu	gyo
ら	り	る	れ	ろ	ra	ri	ru	re	ro		じゃ	じゅ	じょ	ja	ju	jo
わ	ん				wa	n					びゃ	びゅ	びょ	bya	byu	byo
が	ぎ	ぐ	げ	ご	ga	gi	gu	ge	go		ぴゃ	ぴゅ	ぴょ	pya	pyu	pyo
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ	za	ji	zu	ze	zo							
だ	ち	づ	で	ど	da	ji	zu	de	do							
ば	び	ぶ	べ	ぼ	ba	bi	bu	be	bo							
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ	pa	pi	pu	pe	po							

3-3 表記の基準

使用書体

日本語

- 施設等の名称の表記には角ゴシックの『UD新ゴ R』又は『UD新ゴ M』を使用する。
- 地名等の名称及び解説文等の表記には明朝体の『リュウミン M』を使用する。

UD新ゴR (レギュラー)

リュウミンM (ミディアム)

金沢市の公的サイン

金沢市の公的サイン

UD新ゴM (ミディアム)

金沢市の公的サイン

英語

小さな文字サイズの場合でも判読性の良い『ヘルベチカ』又は『UD 新ゴ』を使用する。

ヘルベチカ

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ.
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz.0123456789-

UD新ゴ

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ.
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz.0123456789-

中国語

(簡体字)

各言語の表現に多く対応できる『Arial Unicode Regular』を使用する。

金沢市政府石川县政府长町武家宅邸遗迹区

(繁体字)

各言語の表現に多く対応できる『Arial Unicode Regular』を使用する。

金澤市政府石川縣政府長町武士家坊舊址

韓国語

(ハングル文字)

各言語の表現に多く対応できる『Arial Unicode Regular』を使用する。

우오가기구게사시스세소다지쓰데도나니누

3-4 ピクトグラム

国内で広く一般的に使用されている JIS 規格のうち、以下のものを使用するほか、金沢市独自の表現を要する施設等に関しては、オリジナルのピクトグラムとする。

〈JIS規格〉



〈金沢市オリジナル〉



※上記以外のものが必要な場合は協議・検討のうえ、採用する。

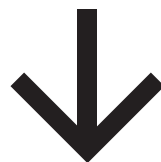
3-5 矢印

進行方向を示す矢印は、次の6種を基本とし、そのモジュールは下図の通りである。

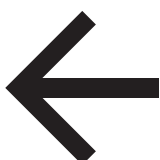
前方へ進む



後方へ進む



左に進む



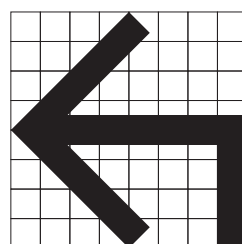
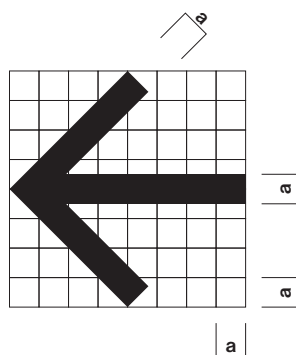
右に進む



前方の角を
左に曲がる

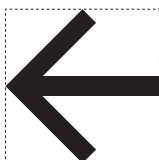


前方の角を
右に曲がる



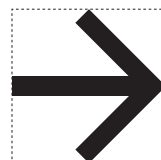
矢印に併記する距離表示は、歩行者系サインはm表示とし、車両系サインにおいては原則km表示とする。(1,000mを超える場合はkm表示とする)

●歩行者系



200m

●車両系



0.5km

3-6 地図の表記

表記範囲

主要拠点	地図の範囲	3km×3km	現在位置は案内図の範囲内とする	サインに向かって前方を上とする
中心部	地図の範囲	1km×1km	現在位置は中心の約 300m の範囲とする	サインに向かって前方を上とする
郊外部	地図の範囲	2km×2km	現在位置は案内図の範囲内とする	サインに向かって前方を上とする
地下歩道案内図	地図の範囲	地下歩道エリア	現在位置は案内図の範囲内とする	サインに向かって前方を上とする

掲載項目と掲載基準

掲載項目	掲載する施設など			図	日本語	英語	簡・繁・韓	ピクト
地勢	山・丘陵	卯辰山 野田山 等			◎	◎	必要に応じて掲載	
	河川・用水	犀川 浅野川 保全用水 等	◎	◎	◎			
地名	町名	町・丁目			◎	◎		
	地区名	商店街振興組合			◎	◎		
道路等	道路	北陸自動車道 金沢東・西インターチェンジ 等	◎	◎	◎			
		国道	◎					◎
		愛称道路（道路管理者が決定または認めたもの）広見	◎	◎	◎			
		地下歩道・横断歩道	○	○	○			
	地点	交差点			◎	◎		◎
	橋梁	犀川、浅野川にかかる橋（JR・IR 除く）※その他は、図のみとする	(◎)	◎	◎			
交通機関等	鉄道	JR・IR 駅		◎	◎	◎		◎
		私鉄路線駅		◎	◎	◎		◎
		JR・IR・私鉄路線		◎	◎	◎		
	バス停	バスセンター バス停（路線 ふらっと 周遊等、毎日運行するものに限る）						◎
	駐車場	公営駐車場及び金沢市駐車場案内システム参加駐車場	◎					◎
公共施設	駐輪場	公営駐輪場（かなざわ自転車活用マップによる）						◎
	タクシーのりば	タクシーのりば						◎
	行政機関	国・県・市の庁舎、出先機関・ホール等、広く一般的に利用される施設	◎	◎	◎			
		上記以外の施設	◎	◎	◎			
		警察署	◎	◎	◎			◎
		交番	◎					◎
	公園・緑地	消防署（分団を除く）	◎					◎
		都市計画決定されている公園・緑地・広場（1ヘクタール以上）	◎	◎	◎			◎
		都市計画決定されている公園・緑地・広場（1ヘクタール未満）	◎					◎
		公衆トイレ（多目的含む）						◎
公共的施設	医療施設	公立病院 総合病院 大学病院 救急指定病院 ベッド数 100 以上の病院（民間も含む）	◎	◎	◎			◎
	福祉施設	社会福祉施設で、広く一般的に相談や訓練に訪れる施設	◎	◎	◎			
	教育機関	学校教育法で定める学校（専修、各種学校、私立幼稚園は除く）	◎	◎	◎			◎
	文化施設	公立図書館 美術館・博物館（博物館法に基づくもの）	◎	◎	◎			◎
	スポーツ	「スポナビいしかわ」に掲載されている施設	◎	◎	◎			
観光施設	史跡・名勝		◎	◎	◎			
	寺院		◎	○	○			◎
	神社	国、県、市の指定文化財となっている建造物、史跡、名勝	◎	○	○			◎
	碑	市が発行するパンフレットに掲載されている観光施設		○	○			◎
	その他の観光施設		◎	◎	◎			
民間施設	報道機関	新聞社 放送局	◎	◎	◎			
	金融機関	普通銀行 信託銀行 信用金庫等	◎	◎				◎
	ホテル	宿泊者収容人数100人以上の宿泊施設	◎	◎	◎			◎
	大型店舗	大規模小売店舗（大規模小売店舗立地法に基づく）	◎	◎	◎			◎
	郵便局	すべての郵便局	◎					◎
その他	ランドマーク	延床面積が5,000㎡を超える建築物、特にランドマーク性が高い(地域のシンボル)と思われるもの	◎	◎	◎			(◎)
	避難場所	防災計画で定められている避難場所						◎

◎ 中心・郊外部 ○ 中心部のみ

3-7 文字組の基準

表示する内容によって文字の大きさや書体を各々設定し、その文字の組み合わせ（ピクトグラムとの併記も含む）を以下に示す。

Type-a		
12 12 	金沢21世紀美術館 21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa	5.8 2.6
Type-a'		
12 12 	金沢21世紀美術館 21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa 金沢21世紀美術館 金澤21世紀美術館 가나자와 21세기 미술관	5.8 2.6 3 3
Type-b	金沢市文化ホール Kanazawa Bunka Hall 金沢市文化大厅 金澤市文化會館 가나자와시 문화홀	5.8 2.6 3 3
Type-c	10 10  中央小学校 Chuo Elem. School	4 1.9
Type-d	松ヶ枝福祉館 Matsugae Fukushima Welfare Ctr.	4 1.9
Type-e	10 10  北國銀行本店	4
Type-f	8 8  北國銀行	3.3
Type-g	北陸放送 Hokuriku Hoso Broadcasting	3.3 1.9
Type-h	8 8   	
Type-i	卯辰山 Utatsuyama 卯辰山 卯辰山 우타쓰야마	5.8 2.6 3 3
Type-j	新橋 Shinbashi Bridge	4 1.9
Type-k	百万石通り Hyakumangoku-dori Ave.	4 1.9
Type-l		8.9
Type-m	 香林坊 Korinbo	1.1
Type-n	香林坊商店街 Korinbo Shotengai Shopping Promenade	4 1.9

3-8 表記例 (1)

掲載項目	掲載する施設など		表記のデザイン
地勢	山・丘陵	卯辰山 野田山 等	卯辰山 Utatsuyama 卯辰山 卯辰山 우타쓰야마 Type-i
	河川・用水	犀川 浅野川 保全用水 等	犀川 Saigawa River 犀川 犀川 사이가와 강 Type-i
地名	町名	町・丁目	高岡町 Takaoka-machi Type-k
	地区名	商店街振興組合	香林坊商店街 Korinbo Shotengai Shopping Promenade Type-n
道路等	道路	北陸自動車道 金沢東・西・森本インターチェンジ	北陸自動車道 Hokuriku Expressway Type-k
		国道	 Type-l
		愛称道路 (道路管理者が決定または認めたもの) 広見	百万石通り Hyakumangoku-dori Ave. Type-k
		地下歩道、横断歩道	地下歩道 Underground Walkway 地下通道 地下通道 지하도 横断歩道 Crosswalk 人行横道 人行横道 횡단 보도 Type-b
	地点	交差点	 香林坊 Korinbo Type-m

3-8 表記例（2）

掲載項目	掲載する施設など		表記のデザイン
道路等	橋梁	犀川、浅野川にかかる橋（JR 除く） ※その他は、図のみとする	新橋 Shinbashi Bridge Type-j
交通機関等	鉄道	JR・IR 駅	 金沢駅 Kanazawa Sta. Type-a
			 金沢駅 Kanazawa Sta. 金澤站 金澤站 가나자와역 Type-a'
		私鉄路線駅	 北鉄金沢地下駅 Hokutetsu Kanazawa Underground Sta. Type-C
		JR・IR・私鉄路線	北鉄浅野川線 Hokutetsu Asanogawa-sen Line Type-k
	バス停 （路線） （ふらっと） （周遊）	バスセンター バス停 路線バス ふらっとバス 周遊バス （毎日運行するもの）	 路線  ふらっと  周遊 Type-h
	駐車場	公営駐車場及び金沢市駐車場案内システム参加駐車場	 Type-h
	駐輪場	公営駐輪場 （かなざわ自転車活用マップによる）	 Type-h
	タクシーのりば	タクシーのりば	 Type-h

3-8 表記例 (3)

掲載項目	掲載する施設など		表記のデザイン
公共施設	行政機関	国・県・市の庁舎、出先機関・ホール等広く一般的に利用される施設	金沢市役所 Kanazawa City Hall 金沢市政府 金沢市政府 가나자와 시청 Type-b
		上記以外の施設	本町市民センター Kanazawa City Hall, Honmachi Branch Office Type-d
		警察署	 金沢中警察署 Kanazawa Naka Police Sta. Type-C
		交番	 Type-h
		消防署（分団を除く）	 Type-h
	公園・緑地	都市計画決定されている公園・緑地・広場	 いしかわ四高記念公園 The Fourth High School Memorial Park, Ishikawa ※規模 1ha 以上 Type-C
			 ※規模 1ha 未満 Type-h
	お手洗	公衆トイレ（多目的含む）	  Type-h

3-8 表記例 (4)

掲載項目	掲載する施設など		表記のデザイン	
公共的施設	医療施設	公立病院 総合病院 大学病院 救急指定病院 ベッド数 100 以上の病院（民間も含む）	Type-C  金沢聖霊総合病院 Kanazawa Seirei Sogo Byoin Hospital	
	福祉施設	社会福祉施設で、広く一般的に相談や訓練等に訪れる施設	Type-d 松ヶ枝福祉館 Matsugae Fukushikan Welfare Ctr.	
	教育施設	学校教育法で定める学校 （専修、各種学校、私立幼稚園は除く）	Type-C  中央小学校 Chuo Ele.School	
	文化施設	公立図書館 美術館（博物館法に基づくもの） 博物館（博物館法に基づくもの）	Type-a  金沢21世紀美術館 21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa ※公立図書館は、type-b	
Type-a'  金沢21世紀美術館 21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa 金泽21世纪美术馆 金澤21世紀美術館 가나자와 21세기 미술관 ※公立図書館は、type-b				
観光施設	スポーツ	「スポナビいしかわ」に掲載されている施設	Type-d 中央市民体育館 Chuo Shimin Taiikukan Gym	
	兼六園	国、県、市の指定文化財となっている建造物、史跡、名勝 市が発行するパンフレットに掲載されている観光施設	Type-a  兼六園 Kenrokuen Garden	
			Type-a'  兼六園 Kenrokuen Garden 兼六園 兼六園 겐로쿠엔	
	史跡・名勝		Type-b 石川門 Ishikawamon Gate 石川门 石川門 이시카와몬	
	寺院		Type-C 中心部  東別院 Higashi Betsuin Temple	
		Type-h 郊外部 		

3-8 表記例 (5)

掲載項目	掲載する施設など		表記のデザイン	
観光施設	神社	国、県、市の指定文化財となっている 建造物、史跡、名勝 市が発行するパンフレットに掲載されて いる観光施設	中心部 Type-C  石浦神社 Ishiura Jinja Shrine	郊外部 Type-h 
	碑		中心部 Type-C  室生犀星文学碑 Muro Saisei Bungaku Monument	郊外部 Type-h 
	その他の 観光施設		Type-b 長町武家屋敷跡界限 Naga-machi Bukeyashiki District 长町武士宅邸遗迹区 長町武士宅邸遺跡區 나가마치 무사저택터 일대	
民間施設	報道機関	新聞社 放送局	Type-g 北陸放送 Hokuriku Hosō Broadcasting	
	金融機関	普通銀行 信託銀行 信用金庫等	Type-f Type-e  北國銀行  北國銀行本店 ※本店に関しては、文字 H4.0mm、日本銀行はピクト省略	
	ホテル	宿泊者収容人数100人以上の宿泊施設	Type-C  金沢東急ホテル Kanazawa Tokyu Hotel	
	大型店舗	大規模小売店舗 (大規模小売店舗立地法に基づく)	Type-C  香林坊大和 Daiwa Dept. Store	
	郵便局	すべての郵便局	Type-C Type-h  金沢中央郵便局 Kanazawa Chuo Post Office  ※中央郵便局は名称入り、その他はピクトグラムのみ	

3-8 表記例（6）

掲載項目	掲載する施設など		表記のデザイン
その他	ランドマーク	延床面積が 5,000 m ² を超える建築物、特にランドマーク性が高い（地域のシンボル）と思われるもの	Type-g 北國新聞赤羽ホール Hokkoku Shimbun Akabane Hall
	避難場所	防災計画で定められている避難場所	Type-h 

4 デザイン

4-1 デザインコンセプト

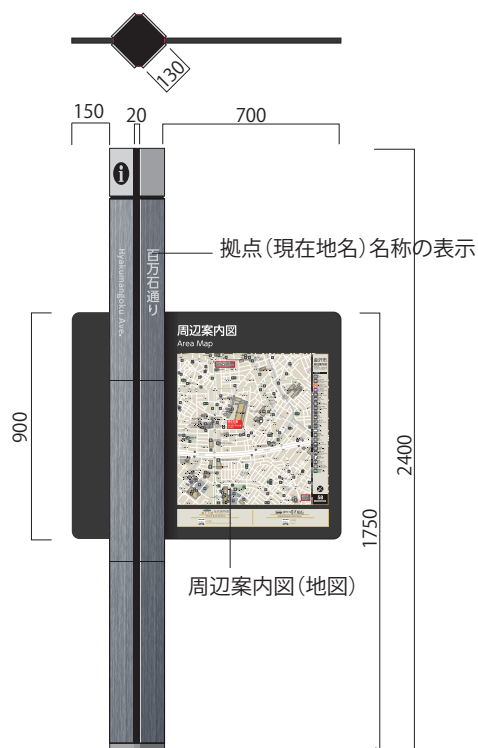
「金沢らしい景観特性を反映したデザイン」

古いものと新しいものが調和する金沢のまちにおいて、その歴史的・文化的な景観特性を表現するとともに、さりげなく存在しながらも個性を放つデザインとする。

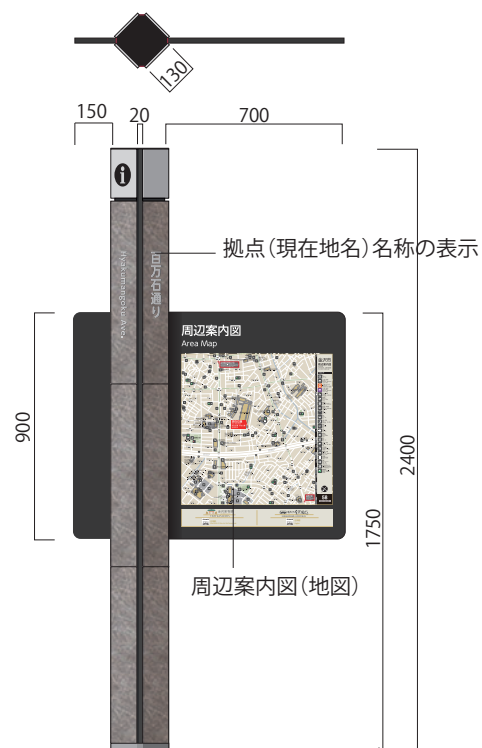


4-2 歩行者系 拠点(案内)サイン

近代的都市景観仕様

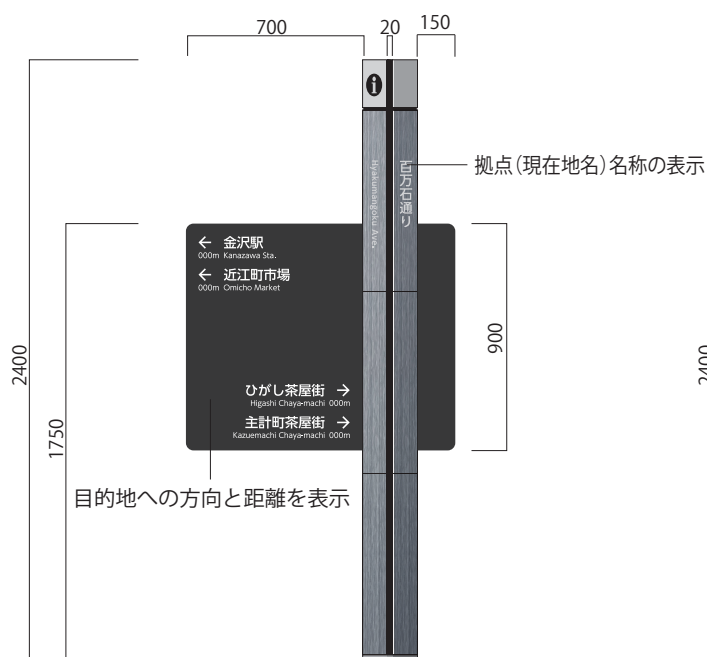


伝統環境調和仕様

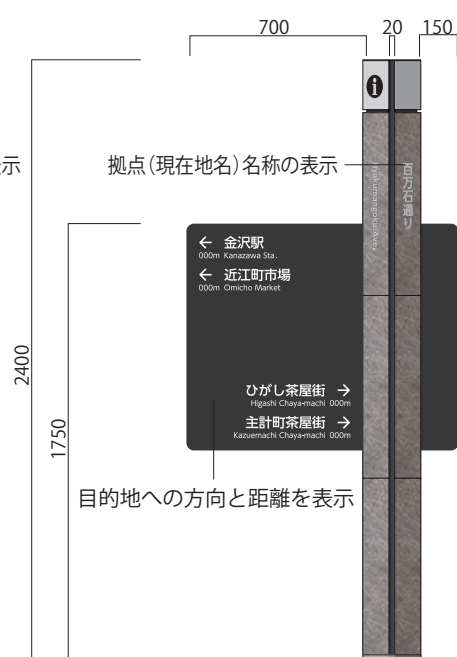


4-3 歩行者系 拠点(誘導)サイン

近代的都市景観仕様

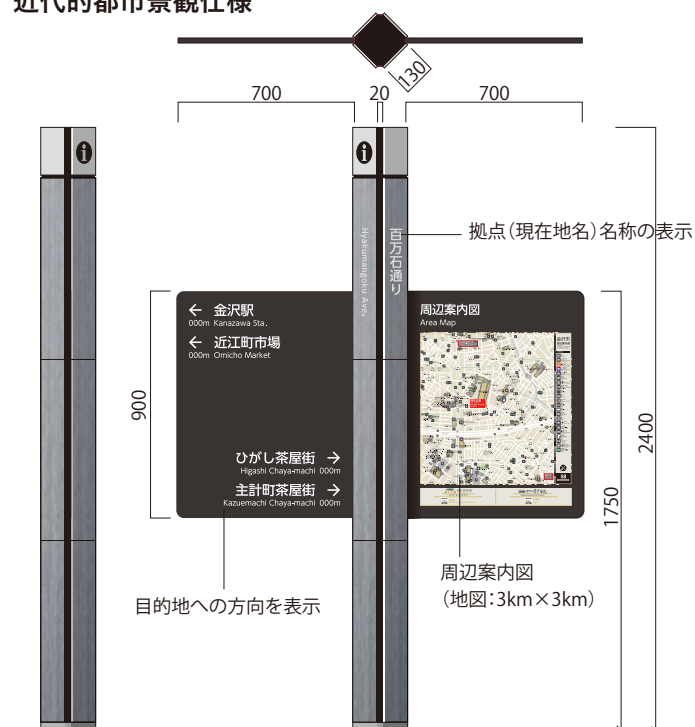


伝統環境調和仕様

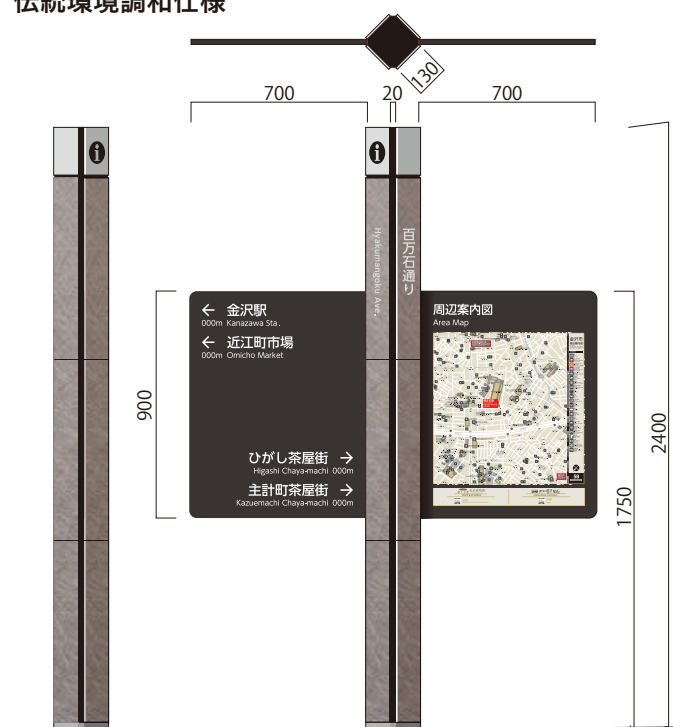


4-4 歩行者系 主要拠点サイン

近代的都市景観仕様

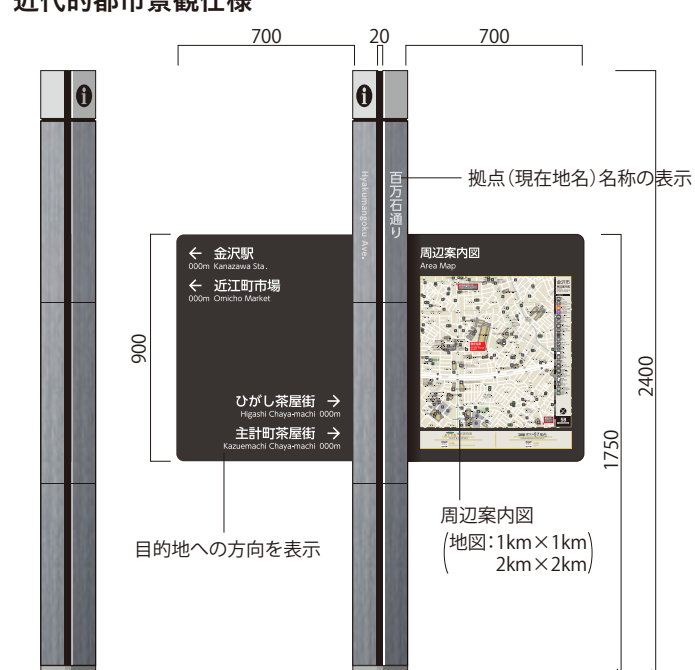


伝統環境調和仕様

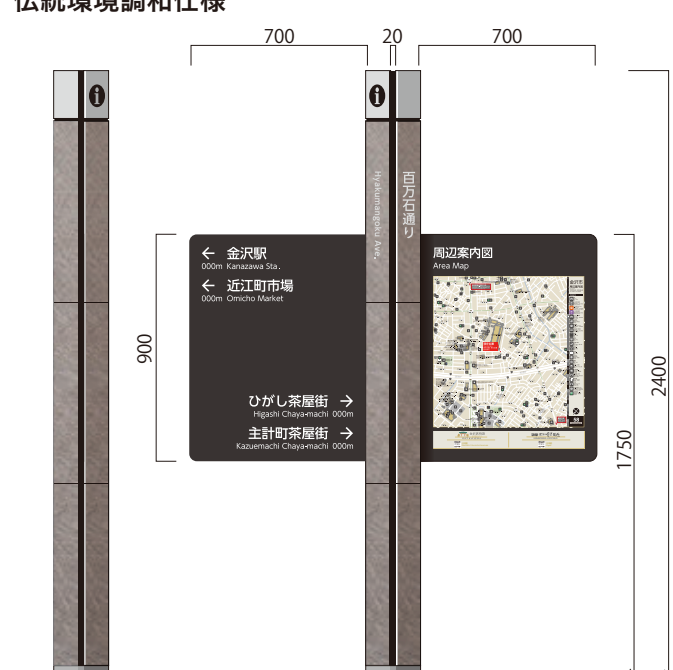


歩行者系 拠点(案内・誘導)サイン

近代的都市景観仕様



伝統環境調和仕様



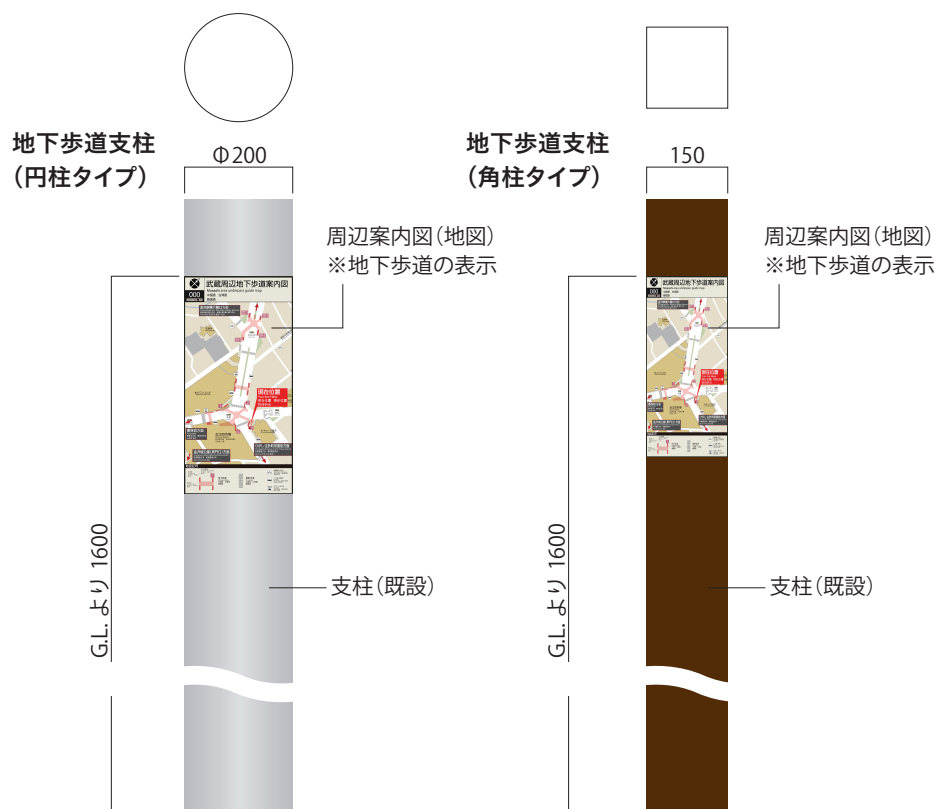
4-2～4-4のサインについては、2026年にデザイン見直しを実施した。

見直しにおいて多角的にデザイン案を検討する過程で、従前のデザインが機能面・安全面において優れていることを再認識し、デザインのベースとなる部分を継承している。

その上で、近代的都市景観仕様は、ヘアライン仕上げのスタイリッシュな印象を与えるデザインとし、

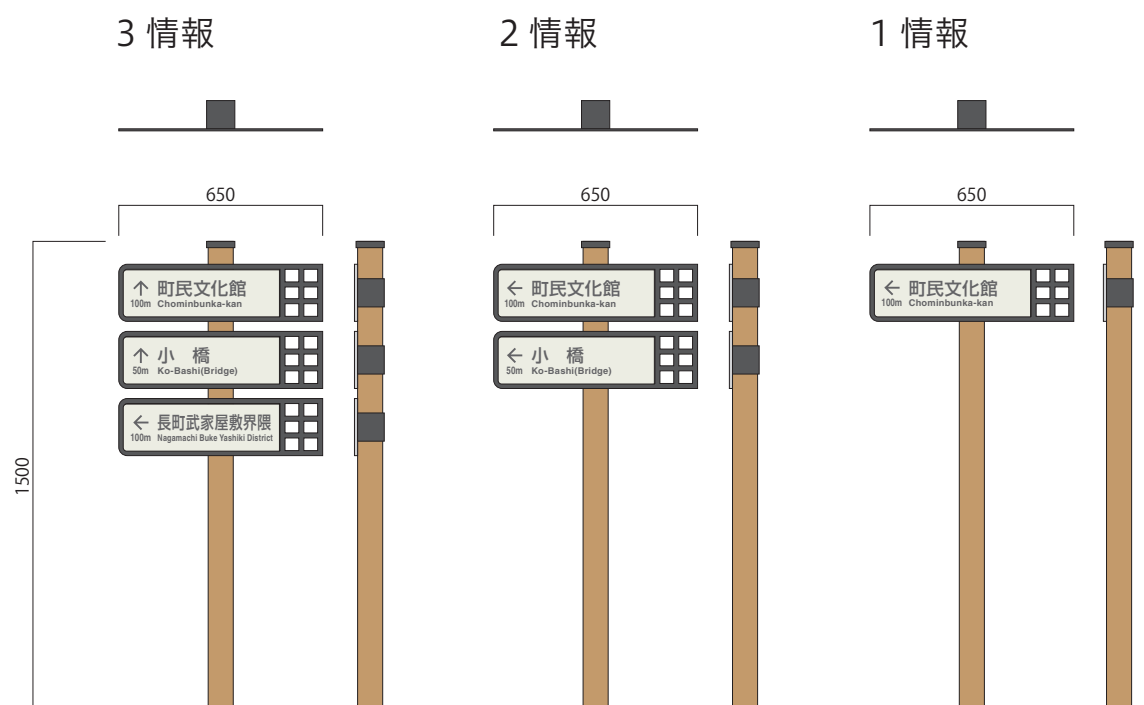
伝統環境調和仕様は、バイブレーション仕上げの伝統的なまちなみに馴染むデザインとした。

4-5 歩行者系 地下歩道案内サイン



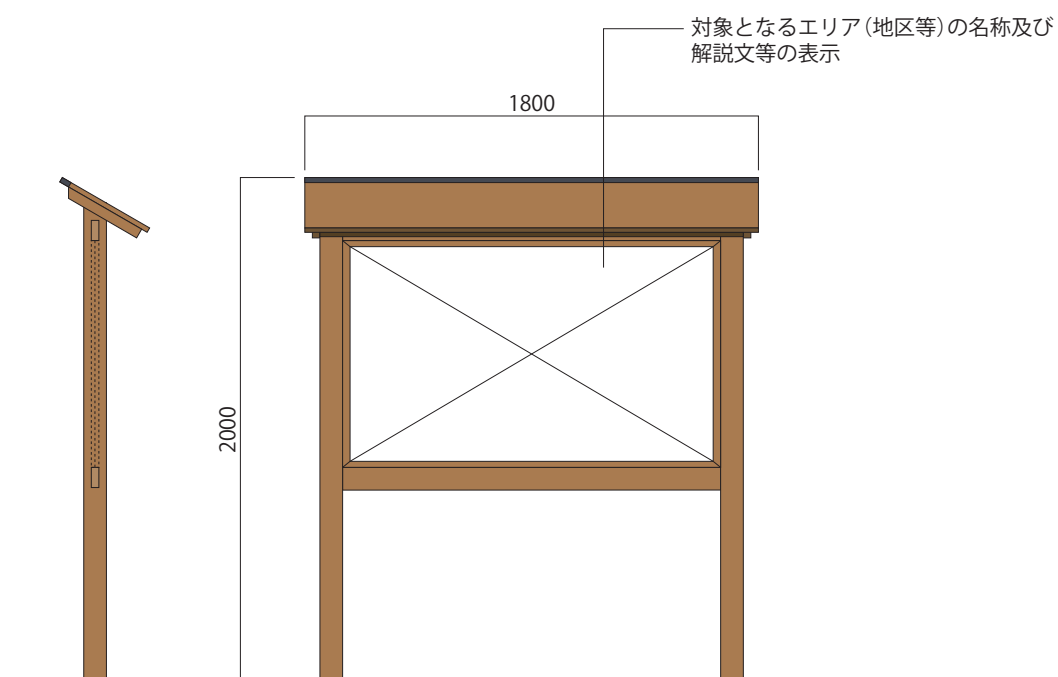
4-6 歩行者系 小型誘導サイン

目的地への方向と距離を表示

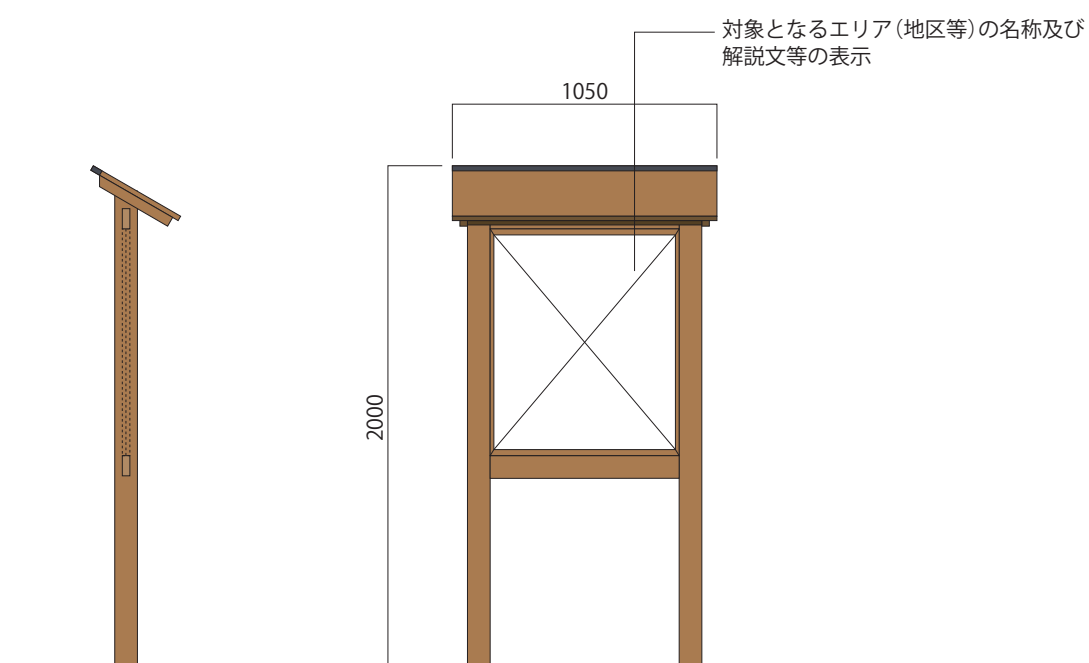


4-7 歩行者系 説明サイン

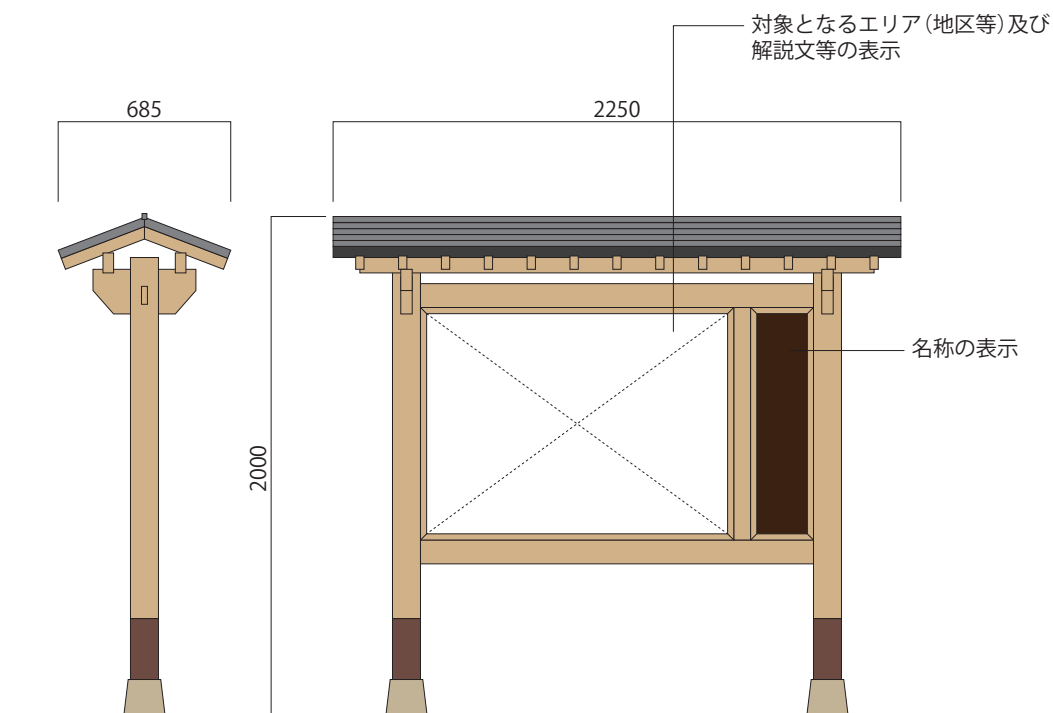
A



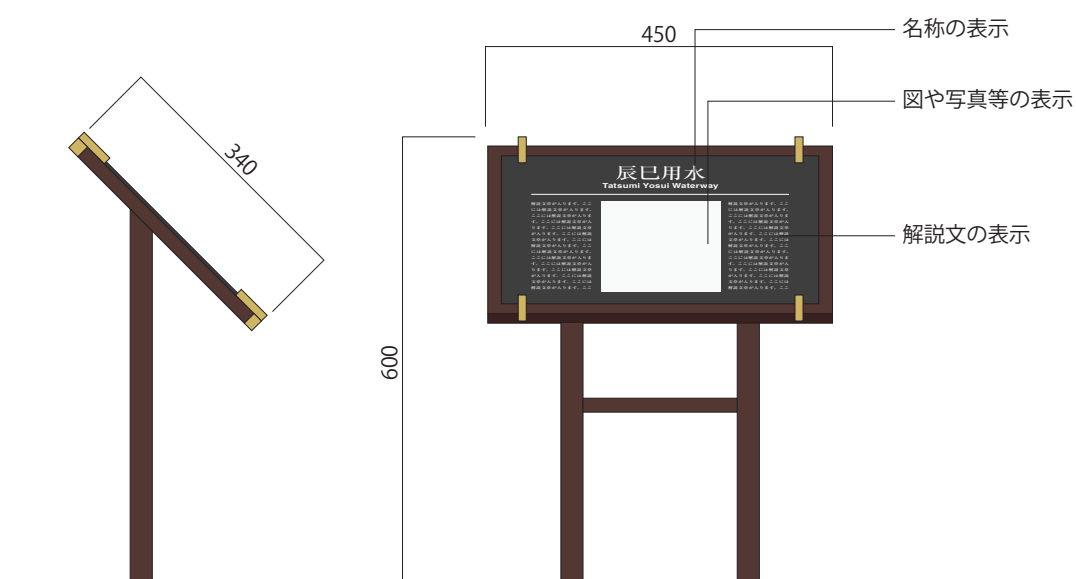
B



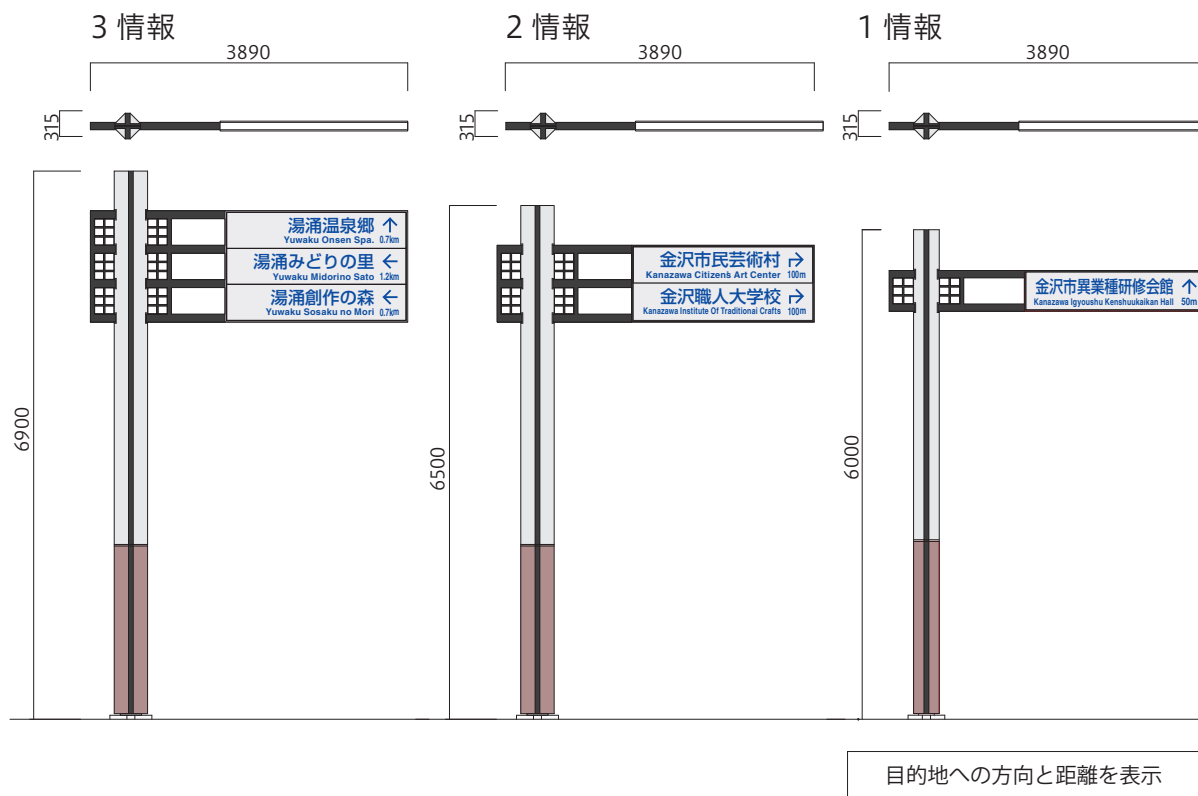
C



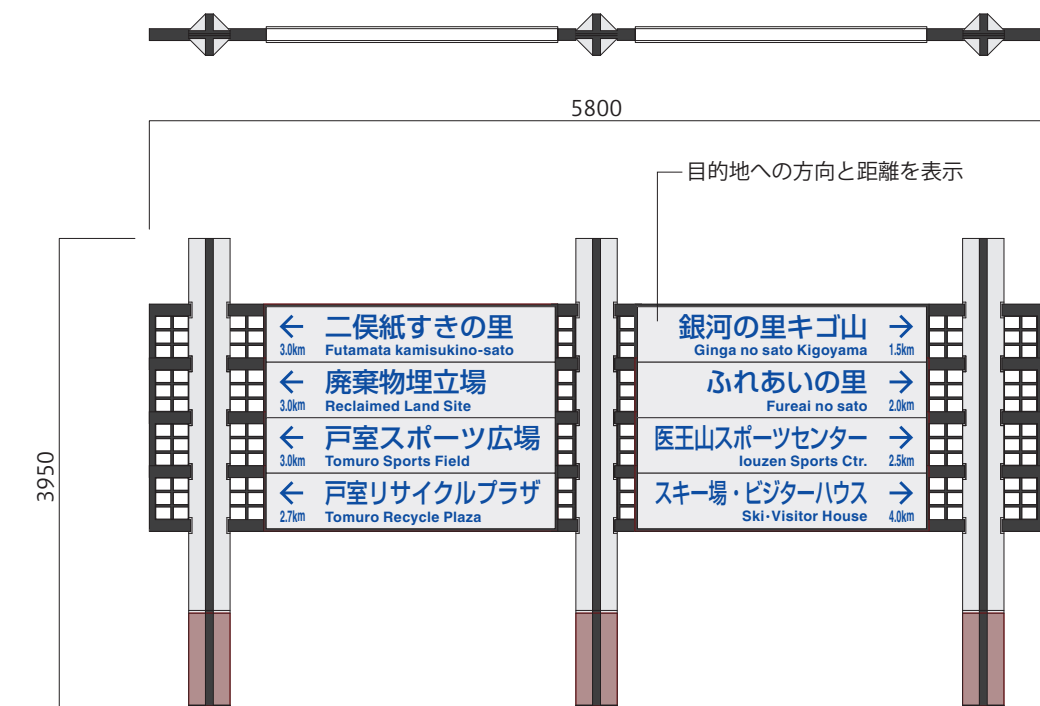
D



4-8 車両系 誘導サイン



4-9 車両系 集合サイン



4-10 地図のレイアウトコンセプト

ベース・道路	ベースのカラーは表示物が明確に視認できる明度差の薄い木色（もくじき）とし、道路の形状は、都市計画図を基本に、均一な道幅による表現を基本としたシンプルなものとし袋小路も表記す	C12-M12-Y21-K0 C0-M0-Y0-K0 C10-M34-Y27-K0
地下歩道	ベースのカラーは薄い臙脂色とし地下歩道の位置を明確に示す。	
緑地・園路	文字やピクトグラムとの明度差が明確に判断できる薄い緑とする。1ha以上の公園は園路も含め表示する。	C28-M11-Y36-K0 C16-M7-Y21-K0
川・池・潟	文字やピクトグラムとの明度差が明確に判断できる薄い水色とする。形状に合わせた面的表現とする。	C33-M18-Y11-K0 C58-M49-Y46-K0
用水	文字やピクトグラムとの明度差が明確に判断できる薄い水色とする。均一幅の線で表現する。暗渠は表示しない。	C33-M18-Y11-K0
建築物	建築物は全て木色（もくじき）で表す。建築の輪郭、平面図を簡略化した表現を基本とする。	C19-M22-Y53-K0 C52-M43-Y41-K0
駐車場	全て薄いグレーで表す。実際の敷地平面図等を簡略化した表現を基本とする。	C0-M0-Y0-K40
橋	川を通る道路幅に合わせ左右に単線にて表現する。色は文字との明度差があるグレーとする。	C0-M0-Y0-K40
現在位置	地図の中心にくるように出来る限り意識する。	C0-M100-Y100-K0 C0-M0-Y0-K100
〇〇〇方面	マップの範囲以外の主要観光施設を表記する。	C22-M98-Y91-K0
ベース（凡例）	薄いグレーとし地図の範囲と区別させる。	C11-M8.5-Y14.5-K0
方位	進行方向を上、方位を合わせる。	C0-M0-Y0-K100
管理No.・更新年月	設置及び変更の年月が分かるよう表示する。	C78-M81-Y83-K66 C34-M32-Y31-K0 C0-M0-Y0-K100
ピクトグラムの凡例	5カ国語による名称の併記を行う。	C0-M0-Y0-K85 C0-M0-Y0-K100

4-11 地図デザイン

美しく見やすい案内図とするため、以下の要領を作成時の基本とする。

中心部

地図の範囲 1km×1km

地図のサイズ 600mm×600mm



主要拠点

地図の範囲 3km×3km

地図のサイズ 600mm×600mm



郊外部

地図の範囲 2km×2km

地図のサイズ 600mm×600mm



地下歩道案内図

地図の範囲 地下歩道エリア

地図のサイズ W150mm・200mm×H400mm





4-12 地図デザイン 色覚に障害のある人への配慮

色覚に障害のある人のほとんどの割合をしめる4タイプ(P 型強度・P 型弱度・D 型強度・D 型弱度)を対象とし、その中でもP型とD型の2つの型に対してカラーユニバーサルの検討を行い、ベースの形状と文字が正確に読み取れる配色とした。

P 型

L(赤)M(緑)S(青)の3つの錐体のうち赤い光を感じるL(赤)錐体が無い人に対して、緑と赤の差が判断できる配色とした。



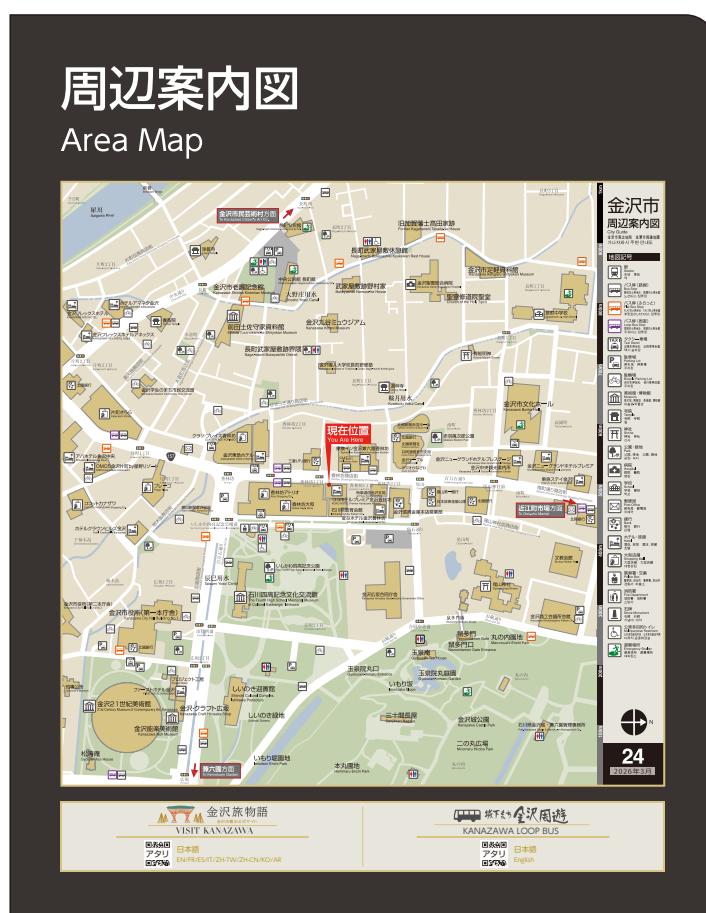
D 型

L(赤)M(緑)S(青)の3つの錐体のうち緑の光を感じるM(緑)錐体が無い人に対して、緑と赤の差が判断できる配色とした。



4-13 二次元バーコードの記載 観光情報等へのアクセス

サイン利用者が必要な情報を直ちに取得できるよう、以下のようにサインに二次元バーコードを記載することができる。



・二次元バーコード配置例

※設置場所によって求められる情報は異なることから、サインごとに最適な配置とする。



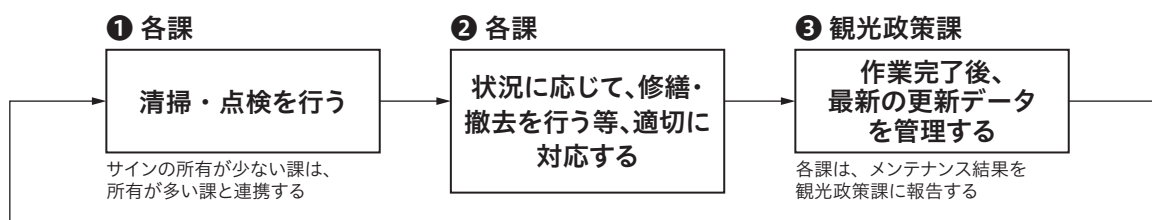
5-1 維持管理の考え方

金沢の公的サインは、安全でかつ美観を維持しながら常に良好な状態で案内・誘導機能を果たし、正確な情報を提供する必要がある。

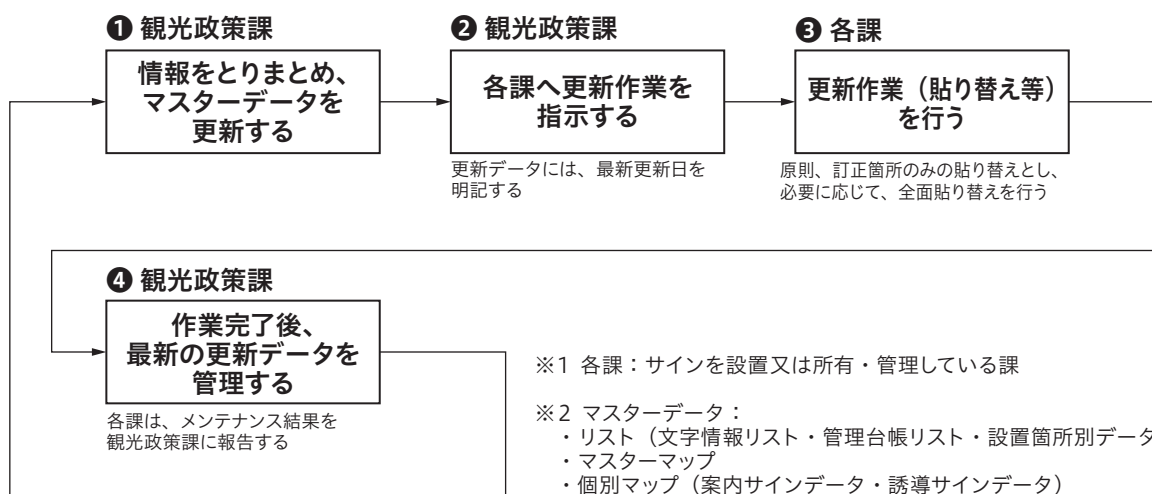
設置したサインの維持管理は、原則として設置主体である各課(※1)で行うものとし、サインのデータベースは、観光政策課がマスターデータ(※2)により適正に管理する。

5-2 メンテナンスフロー

年に1回程度、清掃や点検・修繕を定期的に行う



2年に1回（前期・後期）、更新情報を収集・整理し、適正に更新作業を行う



5-3 新しい機能への対応

スマートフォン等と連動した新しい機能を追加する際は、サインのイメージを損なわないよう配慮し、担当する課と調整のうえ、効果的に配置する。

Memo

Public Sign Manual **KANAZAWA CITY**

金沢市公的サインマニュアル

初 版	1998 年 11 月
第 2 版	2001 年 5 月（伝統環境仕様）
第 3 版	2009 年 3 月（拠点サイン）
第 4 版	2019 年 3 月
第 5 版	2026 年 3 月

発行 金沢市
監修 金沢市屋外広告物審査会
委託 石川県屋外広告士会